

# 平成30年度 社会福祉法人 和習会 事業報告書

## 1 全体

今年度に行われた報酬改定では、医療と介護サービスの連携に対する評価や、利用者個々の状態を把握し、必要とされる対応を行った場合に評価される加算などが新設された。これらの加算の示す意義は、要支援者が住み慣れた場所での生活を継続するにあたり必要な心身の状態維持や改善がなされるためのサービスの質を確保することにあると思われた。

当苑の各事業所においても加算が新設された目的を意識し、研修や指針等の整備をしながら、利用者の状態を見落とすことがないようにサービスへ理解を継続的に深めていく必要がある。

また、懸念された利用料の自己負担が最大3割までに引き上げられたことでは大きな混乱はなかったが、予定されている消費税増税に端を発する利用料等の変更については早期に情報収集を開始したところであり、対応を行っていく。

地域的な連携を目標に掲げながらも複雑化する保険サービスにおいて、わかりやすいサービス提供を法人全体で意識し、当苑への相談・問い合わせには、各事業所が情報共有や業務連携のもと明瞭な対応に努めた。

この他、地域での取り組みとしては、認知症カフェの設置運営を開始した。これにあたり4月より船橋市主催の開設セミナーに参加し、運営方法を学びながら準備を進め、11月27日に「ならしのだい和みカフェ」として初回開催を迎えることができた。今後についても開催方式を模索しながら地域交流や情報発信の場となれるよう計画的に実施していきたい。

## 2 活動報告

平成30年 6月26日	春の防災訓練実施
平成30年10月 2日	船橋市 法人・施設 実地指導
平成30年10月10日	保健所立ち入り検査
平成30年11月27日	認知症カフェ(和みカフェ)開催 認知症サポーター養成講座開催
平成30年12月11日	秋の防災訓練実施

## 3 見学及び市相談員等の受け入れ

個別見学、団体による見学の受け付けを行った。

市介護相談員の受け入れ 延べ48名、 その他個別の見学を随時受け入れた。

#### 4 職員研修等

##### (外部研修への派遣)

介護福祉士に求められる職業倫理	2名	(中央介護福祉専門学校)
葛南ブロック会議・セミナー	1名	(千葉県高齢者福祉施設協会)
「福祉大臣」開示システム連携機能説明セミナー	1名	(応研株式会社)
船橋市介護支援専門員共済研修会	1名	(船橋市介護支援専門員協議会)
東葛南部褥瘡ケアフォーラム	2名	(東葛南部褥瘡ケアフォーラム)
介護報酬改定・高齢者への食事支援について	1名	(千葉県栄養士会福祉事業部)
施設長及び事務担当者研修会	1名	(千葉県高齢者福祉施設協会)
介護支援専門員協議会研修会	2名	(介護支援専門員協議会)
社会福祉法人制度改革フォローアップセミナー	1名	(千葉県高齢者福祉施設協会)
老人福祉施設研究総会	2名	(全国老人福祉施設協議会)
千葉県高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修	1名	(千葉県高齢者福祉施設協会)
介護支援専門員研修会	1名	(船橋市東部包括支援センター)
新任施設長及び管理者研修会	2名	(千葉県高齢者福祉施設協会)
介護職のための研修	1名	(中央介護福祉専門学校)
指導技術向上のためのコーチング	1名	(千葉県高齢者福祉施設協会)
外国人介護職活用の現状と課題	1名	(松山福祉専門学校)
施設長研修会	1名	(千葉県高齢者福祉施設協会)
主任介護支援専門員研修	2名	(千葉県介護支援専門員協議会)

##### (内部研修の実施)

新規採用職員研修、歯科医院の口腔ケア研修、排泄関連研修	各1回
職員総合研修、感染症研修、安全対策研修	各2回
年間OJT研修	各4回
歯科衛生士による口腔ケアマネジメントの現地指導	12回
介護職員による口腔内吸引に関するOJT研修	2回

この他、主要外部研修の参加者による内部伝達研修会を各回行った。

#### 5 ボランティアの受け入れ

洗濯たたみ等	43件	延べ人数	232人
軽作業(裁縫等)	12件	延べ人数	25人
習字クラブ	48件	延べ人数	43人
行事イベント	1件	延べ人数	3人